

入札説明書

令和6年4月19日に公告した岡山県新型コロナワクチン副反応専門相談窓口対応業務（労働者派遣）に係る一般競争入札（条件付）については、関係法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

入札に参加する者は下記事項を熟知のうえ入札しなければならない。この場合において、当該仕様等について疑義がある場合は、下記3に掲げる者に対して、仕様書に関する質問・回答書により、説明を求めることができる。

ただし、入札後仕様等についての不知又は不明を理由として異議を申し立てることはできない。

1 入札に付する事項

(1) 公告番号

疾第 57 号

(2) 業務名

岡山県新型コロナワクチン副反応専門相談窓口対応業務（労働者派遣）

(3) 業務の内容

岡山県新型コロナワクチン副反応専門相談窓口対応業務（労働者派遣）に係る業務仕様書のとおり

(4) 契約期間

令和6年6月3日（月）から令和7年3月31日（月）まで

(5) 履行場所

岡山県保健医療部疾病感染症対策課（岡山市北区内山下二丁目4番6号 岡山県庁5階）

2 入札に参加する者に必要な資格

入札の公告日から落札者が決定する日までの間、次に掲げる要件を全て満たしていること。

(1) 岡山県役務の提供の契約に係る入札参加資格者名簿（以下「入札参加資格者名簿」という。）に登載されている者であること。

(2) 入札参加資格者名簿の業務種目の大分類が「9その他」、小分類が「3人材派遣サービス」であり、格付区分がAであること。

(3) 令和4年度から令和5年度までの間に、国又は地方公共団体が設置する新型コロナワクチンに関するコールセンターなど医学的知見が必要となる相談窓口業務について、契約期間3か月以上（変更契約による期間延長を含む）の契約を締結し、誠実に履行していること。

(4) 岡山県内に本店、支店又は営業所を有する者であること。

(5) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4第1項の規定に該当する者でないこと。

(6) 岡山県役務の提供の契約に係る入札参加資格審査要領（平成19年岡山県告示第332号）に基づく入札参加の停止の措置を受けている者でないこと。

(7) 岡山県から役務の提供の契約に係る入札参加除外の措置を受けている者でないこと。

(8) 岡山県建設工事等暴力団対策会議運営要領に基づく指名除外の措置を受けている者でないこと。

(9) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（更生手続開始の決定又は再生手続開始の決定を受けている者を除く。）でないこと。

3 契約事務を担当する課及び契約条項を示す場所

〒700-8570

岡山市北区内山下二丁目4番6号

岡山県保健医療部疾病感染症対策課

電話番号 086-226-7955

ファックス番号 086-226-7958

4 入札手続等

(1) 入札参加資格確認申請書の配布の期間及び場所

ア 配布期間

令和6年4月19日(金)から5月7日(火)まで(閉庁日を除く)

イ 配布場所

上記3の場所に同じ

なお、岡山県ホームページ(<https://www.pref.okayama.jp/site/321/912967.html>)からダウンロードできる。

(2) 仕様書の閲覧及び配布

ア 閲覧・配布期間

令和6年4月19日(金)から5月7日(火)まで(閉庁日を除く)の午前9時から午後5時まで

イ 閲覧・配布場所

上記3の場所に同じ

(3) 仕様書に対する質問の受付

ア 受付期間

令和6年4月19日(金)から5月7日(火)まで(閉庁日を除く)の午前9時から午後5時まで

イ 方法

「仕様書に関する質問・回答書」により上記3にFAXを送信し、送信後直ちに電話で連絡すること。

ウ 回答方法

質問への回答は、岡山県保健医療部疾病感染症対策課のホームページに掲載する、又は個別に回答するかのをいずれかの方法によるものとする。

(4) 入札参加申出手続

入札参加を希望する者は、次のとおり必要書類を提出しなければならない。

ア 必要書類

① 入札参加資格確認申請書

② 上記2(3)に係る実績説明書(任意様式)

③ 「企業案内」等、入札参加を希望する者の概要が分かる資料

イ 提出期間

令和6年4月19日(金)から5月7日(火)まで(閉庁日を除く)の午前9時から午後5時まで

ウ 提出場所 上記3の場所に同じ

エ 提出方法 持参又は郵便等(書留郵便その他これに準じる方法によるものに限る。)

(5) 入札参加資格要件の審査

ア 事前審査

入札参加資格確認申請書を提出した者について、2(1)から(4)まで及び(6)から(8)までの事項について審査し、不適合と認められる者に対してはその旨を通知する。

なお、この通知を受けた者は、この入札に参加することができない。

イ 事後審査

上記アの事項を除く入札参加資格要件の審査は開札後に行う。

事後審査は、入札参加資格要件をすべて満たしている者1名を確認するまで、最低価格入札

者から入札価格の低い順に行い、入札条件に不適合と認められる者があった場合には、当該入札参加者にその旨を通知する。

ウ 入札参加資格がないとされた理由の説明要求

入札参加資格がない旨の通知を受け取った者は、当該通知を受け取った日の翌日から起算して7日以内に、上記3の宛先にFAXにより、説明を求める書面を提出することができる。

5 入札

入札に参加する者は、入札書を下記のとおり提出しなければならない。

(1) 入札の日時及び場所

ア 日時

令和6年5月16日(木)午後2時

イ 場所

岡山市北区内山下二丁目4番6号 岡山県庁地下1階 入札室

ウ 提出方法

持参又は郵送(※事前に提出方法を連絡すること。)

エ 郵送による入札

郵送による入札を認める。ただし、書留郵便その他これに準じる方法に限る。

なお、電話、電報、FAX、電子メールその他の方法による入札は認めない。

① 受領期限 令和6年5月14日(火)午後5時到着分まで

② 送付先 上記3の場所

※必ず封筒に「入札書在中」の旨を朱書きの上、提出すること。

(2) 入札方法

ア 入札書の記載方法

- 入札書の住所(所在地)、商号又は名称、代表者職氏名には、入札参加資格審査申請の際に記載した契約を締結する権限を有している者について記入し、岡山県との契約、入札等に使用する印鑑を押印すること。
- 落札者の決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てた金額)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。
- 入札書に記載する金額は、予定総額(「派遣単価(税抜)」×1日当たり派遣人数1人×1日当たり労働時間7.25時間×就業予定日数201日)(1円未満切捨)とする。なお、派遣単価は1円単位とすること。ただし、時間外勤務及び休日勤務分は含めない。
- この入札に基づく契約の契約金額に係る消費税額及び地方消費税の額が変更となる場合は、当該契約の変更を行うことができる。

イ 代理人による入札

入札に際し、代理人が入札を行う場合は、契約を締結する権限を有している者からの委任状を持参し、入札前に提出すること。

入札書の住所(所在地)、商号又は名称、代表者職氏名には、契約を締結する権限を有している者について記入し、当該代理人(受任者)の住所、氏名を記入し、受任者が入札する際に使用する印(受任印)を押印すること。

(3) その他

ア 入札者又はその代理人は、入札書の記載事項を訂正する場合は、当該訂正部分を線で抹消し、入札者又はその代理人の印で訂正部分について押印をしなければならない。

なお、入札金額の訂正は認めない。

イ 入札者は、その提出した入札書の引換え、変更又は取消しをすることができない。

ウ 入札者が相連合し、又は不穩の挙動をする等の場合で競争入札を公正に執行することができない状態にあると契約担当者が認めたときは、入札を延期し、又はこれを廃止することがある。

エ 入札をした場合において、落札候補者がいないときは、郵送による入札があった場合を除き、直ちにその場において再度入札を行う。この場合において入札参加者又はその代理人が立ち会っていない者は、再度入札を辞退したものとみなす。郵送等による入札があった場合は、別途再入札の日時等を定めるものとする。

6 入札保証金

見積もった契約希望金額の100分の5以上とする。（ただし、岡山県財務規則第133条各号のいずれかに該当する場合は、減免する。）

7 入札の無効

次の入札は無効とする。

- ① 上記2の入札に参加できる者の資格のない者のした入札
- ② 入札公告等において示した入札書の提出場所及び日時に到達しなかった入札
- ③ 申請書類等に虚偽の記載をした者のした入札
- ④ 上記4（5）イに規定する事後審査において入札条件に不適合と認められた者のした入札
- ⑤ その他岡山県財務規則第140条各号に掲げる入札

8 落札者の決定方法

- (1) 岡山県財務規則第137条の規定により決定された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を第1順位落札候補者とする。
- (2) 落札候補となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、直ちに、当該入札者にくじを引かせ第1順位落札候補者を決定する。この場合において、くじを引かない者があるときは、これに代えて、入札事務に関係のない職員にくじを引かせる。
- (3) 落札決定は、上記4（5）イの事後審査が完了した後に行う。

9 契約書の作成

契約書を作成する。

10 契約保証金

岡山県財務規則（昭和61年岡山県規則第8号）第153条及び第155条の規定による。

11 その他

落札者は、契約を締結しようとするときは、暴力団の排除に係る誓約書を提出しなければならない。なお、この誓約書を提出しないときは、当該契約の締結を拒んだものとみなすので留意すること。